

令和 6 年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

熊本県立大学

令和 7 年 9 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 ☐ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 熊本県立大学動物実験規程、動物実験委員会管理体制図
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 ☐ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 熊本県立大学動物実験規程、動物実験委員会管理体制図、動物実験委員会委員一覧
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 ☐ 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。

☐ 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 熊本県立大学動物実験規程、熊本県立大学動物実験計画書様式、動物実験審査結果報告書様式、動物実験審査結果通知書様式、動物実験再審査申請書様式、動物実験計画（変更・追加）承認申請書様式、動物実験終了（中止）報告書様式、 熊本県立大学実験動物飼育管理マニュアル、動物実験室としての使用許可申請書様式
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 ☐ 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 熊本県立大学動物実験規程、熊本県立大学遺伝子組換え実験安全管理規則
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料

熊本県立大学動物実験規程、 熊本県立大学実験動物飼育管理マニュアル、動物実験室としての使用許可申請書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

--

Ⅱ. 実施状況

1. 動物実験委員会の活動状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 令和 6 年度動物実験委員会概要（議事録）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 令和 6 年度動物実験委員会審査結果一覧、令和 6 年度動物実験計画一覧 令和 6 年度動物実験実施結果の集計一覧、令和 6 年度動物実験の自己点検票（様式 2-1）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果

☐ 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☒ 該当する動物実験を行っていない。
2) 自己点検の対象とした資料 令和 6 年度動物実験実施計画一覧
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 安全管理に注意を要する動物実験を行っていない。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 ☐ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☒ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 熊本県立大学実験動物飼育管理マニュアル、 実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式 2-2）、実験動物飼養保管施設視察
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験動物はマニュアルに沿って適正に飼養保管されていたが、実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式 2-2）の提出を求めていなかった。
4) 改善の方針、達成予定時期 令和 7 年度より、実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式 2-2）の提出を実験責任者に求める。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 ☐ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 ☒ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料 熊本県立大学実験動物飼育管理マニュアル、 実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式 2-2）、実験動物飼養保管施設一覧、 実験動物飼養保管施設視察
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 概ね適正に維持管理されているが、実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式 2-2）の提出を求 めていなかった。
4) 改善の方針、達成予定時期 令和 7 年度より、実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式 2-2）の提出を実験責任者に求める。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 教育訓練受講者名簿 教育訓練の実施概要
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ☐ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☒ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 熊本県立大学ホームページ (http://www.pu-kumamoto.ac.jp/research/animal/)

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

自己点検・評価、情報公開を数年間実施していなかった。

4) 改善の方針、達成予定時期

熊本県立大学動物実験規程に則り、毎年、第 1 回動物実験委員会で自己点検・評価を実施し、その結果を本学ホームページに公表する。

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

特になし